

長崎県長崎市開催 H29.1.28 (Sat) 於:出島交流会館

九州ネットワーク研究会「長崎ちゃんぽんラウンド」は、異国情緒豊かな出島に近い、出島交流会館において開催 されました。参加者は26名(県内19名、県外7名)にのぼり、以下の内容で体育・保健体育に関する研修を深め ました。

- 1 開会行事
- 2 トピックス

「学習指導要領改訂期における体育授業研究 について」

桐蔭横浜大学 佐藤 豊 教授

- 3 研究指定校の実践発表
- 4 全体での意見交換
- 5 講評
- 6 閉会行事

トピックス(情報提供)

桐蔭横浜大学 佐藤 豊 教授

学習指導要領改訂の方向性についてのお話や、学校教育活動 の中での「カリキュラム・マネージメント」「アクティブ・ラー ニング」「体育における深い学習とは?」などをわかりやすく、 また、興味深いお話をしていただきましました。特に、「知の構 造をベースとした体育の指導内容の整理」については、内容知 や方法知について、具体的なものから概念的まで整理されてい てとても興味深く、様々な情報を発信していただきました。



本県での研究指定校による実践発表 (参加者巡回セッション方式:発表者は各校の実践を3回発表しました)



【県立大村工業高等学校】 (国研教育課程研究指定)

学習指導要領の趣旨を実現するための学習・指導方法及び 評価方法の工夫改善に関する実践研究

【研究のキーワード】

「主体的態度」「単元計画」「指導方法の工夫」 【研究内容】

- 〇生徒の実態把握
- ○学習指導要領の理解
- 〇指導方法の工夫
- ○評価の検証



【南島原市立布津中学校】(長崎県教育委員会研究指定)

協働する授業の創造

~ 「分かる・かかわり合う・できる」楽しさを求めて~

【研究の視点】言語活動の充実

(授業研究部)

自分の考えを持つための見通しの提示、学習形態の工夫、 発表の仕方や聞き方の工夫

(学習支援研究部)

運動部活動支援事業の充実、家庭学習の充実、実態調査の実施と比較、ユニバーサルデザインを取り入れた授業の取組



【長崎市立香焼小学校】 (長崎県教育委員会研究指定)

『"わかる""できる""またやりたい"が実感できる発達段階に 応じた体育授業』~基礎体力を身につけさせ、生涯にわた って運動に親しむ態度を育てるための指導の在り方~

【研究主題のねらいを達成するための手立て】

柱1 授業改善と工夫

柱2 実践研究部の活動

柱3 環境研究部の活動

柱4 PTA や外部団体との連携

参加者による意見交換

佐藤先生による情報提供や、各グループ発表を参観した感想 や自分自身の疑問について、意見交換がなされました。

各グループで出された意見を一部紹介します。

異校種の発表を聞いて、こんな違いがあるのか、 また、こんなつながりがあるのかということを再 確認できました。



研究そのもの自体の評価について、どのようにすればいいのか悩みがあった。数値化するためにはどのようにしたらいいのか、それぞれの方々からお話を聞き、貴重な機会となった。

今後、体育科でどのような子供を育てていくのかということが勉強になった。「下手で何が悪いというチャレンジする気持ち」をもった、たくましい 児童生徒を育てていきたい。このラウンドに参加してよかったです。

講評 「3校の発表や意見交換を受けての講評」



最後に佐藤先生より、今回の総括として講評をしていただきました。まず、単元における評価規準については、小学校では2年間のまとまりで計画を立てること、「態度」における指導内容については、小中高でつながりがあること、「態度」や「技能」については、1回目の評価機会でCの子を見付け、最後に総括的に評価することなど、「学習評価」についての確認がなされた。

また、ある市における「教育委員会が求める教師前教育への実践 的指導力」を例に、大学においても、先生になる前にどういう実践 力を身に付けていくかという実践例をいただきました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました!